

平成 23 年度看護学部教育講演会・シンポジウム

これからの看護一日々の看護に活かす補完代替療法―

平成 23 年度は看護学部開設 6 年目になります。開設から一貫して本学の特徴のひとつとする統合医療、補完代替療法に関する講演会・シンポジウムを開催してまいりました。

今回は、日々の看護に活かす補完代替療法をテーマに開催いたしました。

開催日時：2011 年 7 月 30 日（土） 13：00～16：30

場 所：京都エミナース（明治アニバーサリーホール）

主 催：明治国際医療大学看護学部

後 援：社団法人 京都府看護協会

〈プログラム〉

12：30 受 付 司会 清野たか枝

13：00 開会挨拶 明治国際医療大学副学長 岩井直躬

13：05 基調講演

「統合医療を支える補完代替療法」

講師：今西二郎（明治国際医療大学附属統合医療センター長）

座長：山田皓子（明治国際医療大学看護学部長）

14：05 休 憩

14：15 シンポジウム

テーマ：日々の看護に活かす補完代替療法

座長：小山敦代（明治国際医療大学看護学部教授）

徳重あつ子（明治国際医療大学看護学部准教授）

「文化の中で補完代替療法を考える―看護に導入するにあたって―」

中島小乃美（明治国際医療大学看護学部准教授）

「看護に活かすホリスティックアプローチ」

荒川唱子（福島県立医科大学看護学部教授）

「癒しの技としてのマッサージ&アロマセラピー」

岸田聡子（明治国際医療大学附属統合医療センター講師）

15：40 討 議

16：30 閉 会

実行委員：山田皓子（学部長）、小山敦代、山本明弘、清野たか枝、徳重あつ子、岩郷しのぶ、
糠塚亜紀子、荒木大治、長堀智香子、梶谷康子